

土砂災害による 死者数ゼロを目指した取組

～土砂災害警戒区域の指定(約18,200箇所)が完了します～



令和2年2月17日
交通基盤部 河川砂防局



激甚化する土砂災害

台風19号(R1.10.12)の被災状況



がけ崩れ 全壊1戸

静岡市清水区小河内

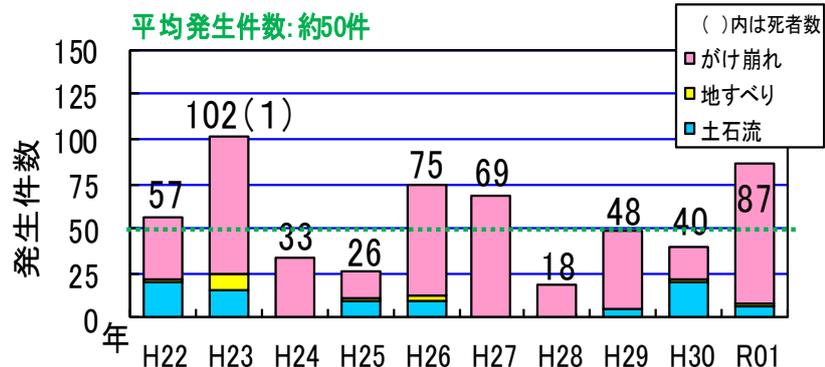


土石流

駿東郡小山町竹之下

【土砂災害発生状況】

- ・平均で50件の土砂災害が発生(県内)
- ・R01の県内の土砂災害発生件数: 87件
(うち台風19号では44件)
- ・R01の全国の土砂災害発生件数: 1,995件
(うち台風19号では952件⇒台風に伴う土砂災害としては過去最大)



土砂災害対策の3本柱

目標：土砂災害による死者数ゼロ

ハード対策

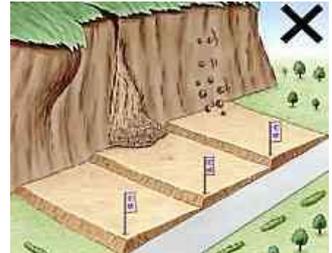
施設整備
(人命、財産を保全)

砂防堰堤



急傾斜施設

特定開発行為の制限



建築物の構造規制



ソフト対策

警戒避難
(人命保護)

土地利用規制
(開発抑制)

土砂災害(特別)警戒区域の指定(今年3月完了予定)

ハザードマップ作成・配布

●●市●●地区 土砂災害ハザードマップ



警戒避難体制の充実・強化《地域防災力の向上》

県

・土砂災害警戒区域等の指定

【急傾斜地の崩壊】



R1年度:全箇所指定完了

・土砂災害防止講習会・
出前講座等の実施

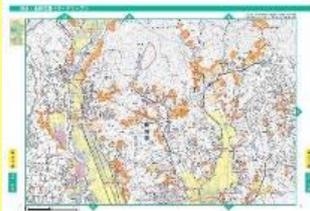


R1年度:51回、約4,000人

・関係機関との連携
(福祉部局・教育部局等)

市町

・ハザードマップの作成・配布



H30年度末作成率:88.2%

・警戒避難体制の整備



・土砂災害防災訓練の実施

R1年度:全35市町3,183人参加

住民等

・土砂災害防災訓練の実施



R1年度:全35市町3,183人参加

・要配慮者利用施設における
避難確保計画の作成



H30年度末作成率:61.7%
(全国4位)

《取組効果》(台風19号)事前避難で人的被害なし

老人ホーム(小山町)で土石流発生!【R1.10.12台風19号】

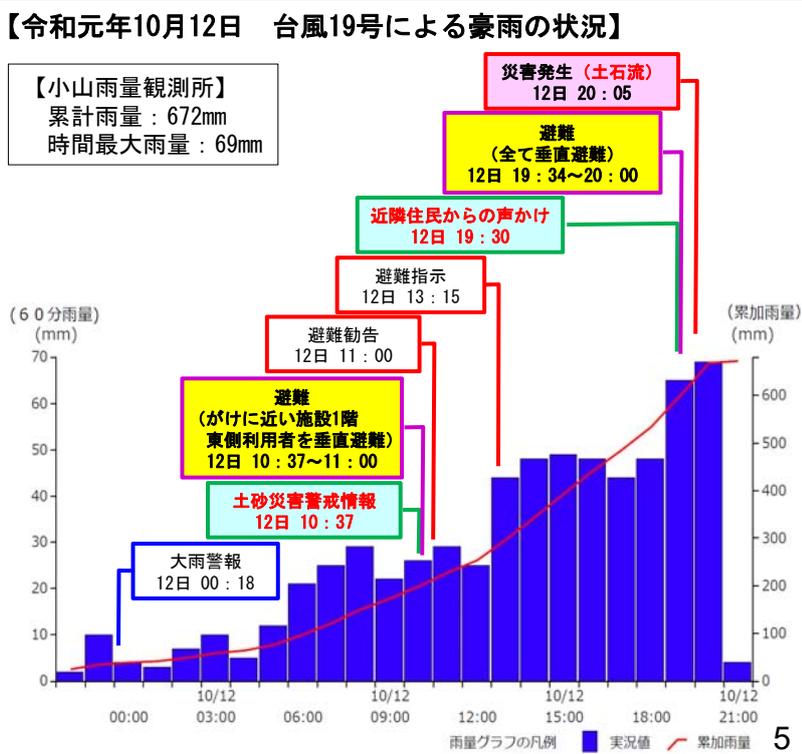
～避難確保計画の作成や土砂災害防災訓練の継続実施により円滑な避難を実施～



本当に危険な状況だった。
日頃から避難訓練をしていたこともあり、けが人を出さずにすんでよかった。



老人ホーム施設長の声

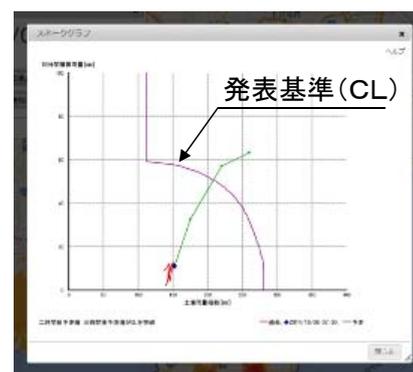


実効性のある避難の確保に向けて

土砂災害警戒情報の精度向上等

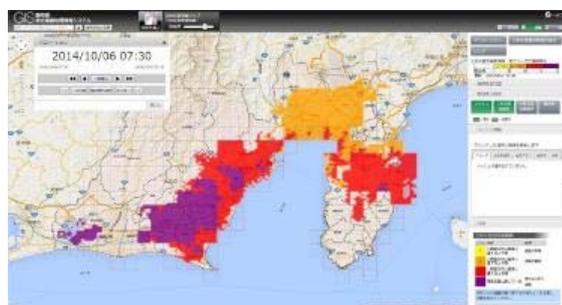
①土砂災害警戒情報発表基準の精度向上

- ・過去の災害実績の追加
- ・国等からの新たな知見
- ・局地豪雨等の空振り低減 等



②土砂災害警戒情報を補足する新システムの導入

- ・避難対象地区の表示を追加
- ・スマートフォン版の構築



土砂災害警戒情報補足情報システム(県HP)

防災教育等による未来への伝承

●「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール

御殿場市 瀬戸さんの作品が
R01年度
国土交通大臣賞 受賞!!



●小中学生等を対象とした出前講座等



防災教育の強化、充実!
(出前講座・現場見学会など)



エンテイクン
(本県独自のキャラクター)

7

土砂災害による死者数ゼロを目指して!

- ・土砂災害警戒情報の精度向上
- ・警戒避難体制の整備
- ・土砂災害防災訓練の実施
- ・地域防災力の向上
- ・施設整備



目標:土砂災害による死者数ゼロ



8